



平成 28 年 12 月 14 日

各 位

会 社 名 日鍛バルブ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 金 原 利 道  
(コード番号 6493 東証第 二 部)  
問合せ先 常務取締役 李 太 煥  
(TEL. 0 4 6 3 - 8 2 - 1 3 1 1)

(訂正)「平成 26 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」

の一部訂正について

当社は、平成26年1月31日に開示いたしました「平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正箇所

訂正の理由及び経緯につきましては、平成 28 年 12 月 14 日付「過年度決算短信等の一部訂正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 訂正内容と理由

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正後及び訂正前の全文をそれぞれ添付し、訂正箇所には下線を付して表示しております。

以上

(訂正後)



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 日鍛バルブ株式会社  
コード番号 6493 URL <http://www.niv.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 久雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 金原 利道

TEL 0463-82-1311

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	28,250	11.0	960	△1.0	1,275	5.9	336	△43.0
25年3月期第3四半期	25,449	3.6	970	57.4	1,203	93.9	589	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,519百万円 (173.7%) 25年3月期第3四半期 920百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	11.64	—
25年3月期第3四半期	20.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	49,283	29,518	47.7
25年3月期	43,319	26,242	50.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 23,519百万円 25年3月期 21,936百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.00	—	4.00	10.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,300	5.1	1,800	88.1	2,100	47.1	650	—	22.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) ニッターベトナム CO., LTD.、除外 1社 (社名)  
(注) 詳細は、添付資料 4 ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料 4 ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	28,978,860 株	25年3月期	28,978,860 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	91,501 株	25年3月期	90,942 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	28,887,691 株	25年3月期3Q	28,888,008 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料) 4 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 経営成績に関する説明 .....	P. 2
(2) 財政状態に関する説明 .....	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	P. 4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P. 4
3. 四半期連結財務諸表 .....	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	P. 9
(継続企業の前提に関する注記) .....	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	P. 9
(セグメント情報等) .....	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、海外景気下振れリスクなどが懸念されるものの、企業収益や雇用情勢の改善、個人消費の増加など景気は緩やかに回復しており、先行きについても回復基調が続くことが期待されます。一方、世界経済は、欧州地域における財政不安の影響や中国やその他新興国の先行きに留意する必要があるものの、全体としては回復が続いており底堅さが増えています。

また、当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内では、エコカー補助金終了等の影響はあったものの、輸出改善などにより回復傾向にありました。海外では、欧州市場は依然低迷しておりますが、中国における需要拡大や米国市場の回復などを背景に概ね堅調な推移となりました。

このような状況のもと、当社グループは、「基盤強化」、「永続的発展」、「企業風土改革」を柱とする経営方針の達成に鋭意取り組むとともに、生産体制の合理化、海外事業展開の推進、新技術・新商品の開発など、諸施策を積極的に展開してまいりました。また、今後の市場のグローバル化と海外生産シフトの進展にともなう国内事業への影響を見据え、事業規模に見合った適正な人員体制の再構築と収益構造の改革を図るための施策を実施いたしました。

当第3四半期連結累計期間の業績としましては、国内事業は、需要回復により当初の予想を上回ったものの、前年同期に比べ減収となりました。海外事業は、為替換算の円安効果に加え、北米地域やアジア地域における生産拡大などにより堅調な推移となりました。この結果、売上高は、282億50百万円（前年同期比11.0%増）となりました。

損益面につきましては、北米における生産拡大対応によるコスト増加、国内事業における各種コスト低減施策や前年度に実施した固定資産減損処理の効果、海外事業における為替換算の円安効果などにより、営業利益9億60百万円（前年同期比1.0%減）、経常利益12億75百万円（5.9%増）となりました。四半期純利益は、特別利益計上額の減少や法人税等の計上により前年同期に比べ減益となる、3億36百万円（前年同期比43.0%減）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、ベトナムにおける小型エンジンバルブ製造の子会社であるニッタンベトナム Co., Ltd. を新たに連結しております。

報告セグメントの種類別の業績は次のとおりであります。

## &lt;小型エンジンバルブ&gt;

国内事業では、四輪車用エンジンバルブは、当初の予想を上回ったものの、海外向け製品の低調等により減収となりました。二輪車用エンジンバルブは、一部製品の海外生産移管による減少を北米地域の需要復調にともなう中大型車用製品の増加が補い、増収となりました。海外事業においては、アジア地域では、為替換算の円安効果に加え四輪車用製品の新規立ち上がりや二輪車用製品の好調により大幅な増収となりました。北米地域では、為替換算の円安効果に加え市場の回復にともなう生産拡大により大幅な増収となりました。

汎用エンジンバルブにつきましては、海外向け製品の増加により増収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、日本・アジア地域では増益となったものの、生産拡大対応による北米地域でのコスト増加が影響し、減益となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、ベトナムにおける小型エンジンバルブ製造の子会社であるニッタンベトナム Co., Ltd. を新たに連結しております。

この結果、当セグメントの売上高は、216億22百万円（前年同期比18.8%増）、セグメント利益（営業利益）は、6億52百万円（前年同期比23.9%減）となりました。なお、当セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおります。

#### <舶用部品>

舶用関連製品につきましては、震災復興需要の減少や市場の低調による補給部品・大型機種の減少により減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、20億45百万円（前年同期比11.6%減）、セグメント利益（営業利益）は、1億53百万円（前年同期比19.6%減）となりました。

#### <可変動弁・歯車>

可変動弁につきましては、モデル切り替えによる受注減少により減収となりました。

精密鍛造歯車につきましては、自動車用製品はアジア地域向け中大型機種製品の減少などにより減収となりました。産業機械用製品は大型機種製品の減少や一部製品の生産終了などにより減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、34億77百万円（前年同期比9.1%減）、セグメント利益（営業利益）は、前期に実施した固定資産減損処理及び改善の効果もあり、2億35百万円（前年同期はセグメント損失（営業損失）64百万円）となりました。

#### <その他>

バルブリフターにつきましては、主力製品の減少および一部製品の生産終了の影響はあったものの、北米・中国における需要好調にともなう一部海外向け製品の増加により増収となりました。

工作機械につきましては、海外事業での新規立ち上がりなどにより増加しております。

この結果、当セグメントの売上高は、26億11百万円（前年同期比19.7%増）、セグメント利益（営業利益）は、1億47百万円（前年同期比64.0%増）となりました。なお、当セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおります。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、492億83百万円となり、前連結会計年度末と比較して59億64百万円の増加となりました。

資産の部の流動資産は、182億53百万円となり、前連結会計年度末と比較して23億30百万円の増加となりました。この主な要因は現金及び預金が14億45百万円増加したことなどによるものであります。

固定資産は、310億29百万円となり、前連結会計年度末と比較して36億33百万円の増加となりました。この主な要因は投資有価証券が20億35百万円、建設仮勘定が14億55百万円増加したことなどによるものであります。

負債の部の流動負債は、128億55百万円となり、前連結会計年度末と比較して18億11百万円の増加となりました。この主な要因は短期借入金が25億57百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は、69億9百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億76百万円の増加となりました。この主な要因は長期借入金が6億50百万円増加したことなどによるものであります。

純資産の部では、295億18百万円となり、前連結会計年度末と比較して32億76百万円の増加となりました。この主な要因は少数株主持分が16億92百万円、その他有価証券評価差額金が9億92百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想は、平成25年5月14日公表の「平成25年3月期決算短信」より変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、ニッタンベトナム CO., LTD. は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○法人税等の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,213,814	4,659,362
受取手形及び売掛金	6,120,140	6,746,668
商品及び製品	2,191,872	2,398,334
仕掛品	1,070,102	1,452,032
原材料及び貯蔵品	1,927,578	2,133,676
繰延税金資産	193,283	209,677
その他	1,206,572	653,895
流動資産合計	15,923,363	18,253,648
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,056,629	5,419,406
機械装置及び運搬具(純額)	7,826,111	8,237,923
土地	1,313,159	1,325,951
建設仮勘定	2,144,667	3,599,909
その他(純額)	481,205	467,875
有形固定資産合計	16,821,774	19,051,065
無形固定資産		
のれん	293,272	111,533
その他	480,219	598,352
無形固定資産合計	773,491	709,885
投資その他の資産		
投資有価証券	8,706,785	10,742,494
出資金	600,148	940
長期貸付金	61,118	58,957
繰延税金資産	270,275	291,884
その他	166,576	181,320
貸倒引当金	△4,277	△6,826
投資その他の資産合計	9,800,627	11,268,770
固定資産合計	27,395,893	31,029,721
資産合計	43,319,257	49,283,369



(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,258,619	4,458,735
短期借入金	2,415,260	4,972,292
未払法人税等	234,590	<u>163,945</u>
繰延税金負債	583,519	728,459
賞与引当金	320,711	122,651
役員賞与引当金	-	15,000
早期退職費用引当金	751,704	-
その他	<u>2,479,453</u>	2,394,396
流動負債合計	<u>11,043,856</u>	<u>12,855,480</u>
固定負債		
長期未払金	148,858	11,100
長期借入金	1,506,880	2,156,931
繰延税金負債	1,510,127	2,028,383
退職給付引当金	<u>2,590,719</u>	<u>2,479,309</u>
その他	276,359	233,668
固定負債合計	<u>6,032,945</u>	<u>6,909,393</u>
負債合計	<u>17,076,801</u>	<u>19,764,873</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,530,543	4,530,543
資本剰余金	4,506,941	4,506,941
利益剰余金	<u>11,301,502</u>	<u>11,357,378</u>
自己株式	<u>△45,344</u>	<u>△45,520</u>
株主資本合計	<u>20,293,642</u>	<u>20,349,341</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,085,785	4,078,707
為替換算調整勘定	<u>△1,443,353</u>	<u>△908,616</u>
その他の包括利益累計額合計	1,642,431	3,170,091
少数株主持分	<u>4,306,381</u>	<u>5,999,063</u>
純資産合計	<u>26,242,455</u>	<u>29,518,496</u>
負債純資産合計	<u>43,319,257</u>	<u>49,283,369</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	25,449,887	28,250,710
売上原価	22,161,542	24,687,242
売上総利益	3,288,345	3,563,467
販売費及び一般管理費	2,318,202	2,602,601
営業利益	970,142	960,866
営業外収益		
受取利息	16,135	17,360
受取配当金	104,269	140,810
持分法による投資利益	69,357	109,893
為替差益	30,420	100,491
雑収入	69,336	54,003
営業外収益合計	289,519	422,558
営業外費用		
支払利息	40,063	89,635
雑損失	15,617	18,741
営業外費用合計	55,680	108,377
経常利益	1,203,981	1,275,047
特別利益		
固定資産売却益	212,650	5,506
ゴルフ会員権売却益	-	21,453
特別利益合計	212,650	26,959
特別損失		
固定資産売却損	114	128
固定資産除却損	15,395	46,553
減損損失	-	48,774
ゴルフ会員権売却損	-	396
ゴルフ会員権評価損	9,514	-
特別損失合計	25,024	95,852
税金等調整前四半期純利益	1,391,607	1,206,154
法人税等	501,768	569,368
少数株主損益調整前四半期純利益	889,839	636,786
少数株主利益	300,075	300,661
四半期純利益	589,764	336,124

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	889,839	636,786
その他の包括利益		
<sub>其他有価証券評価差額金</sub>	74,931	992,908
<sub>為替換算調整勘定</sub>	△86,519	731,451
<sub>持分法適用会社に対する持分相当額</sub>	42,368	158,498
<sub>その他の包括利益合計</sub>	30,780	1,882,858
四半期包括利益	920,619	2,519,644
(内訳)		
<sub>親会社株主に係る四半期包括利益</sub>	623,462	1,863,783
<sub>少数株主に係る四半期包括利益</sub>	297,156	655,860

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	小型 エンジン バルブ	船用部品	可変動弁・ 歯車	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	18,199,819	2,313,692	3,827,181	24,340,694	1,109,193	25,449,887	—	25,449,887
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	1,072,841	1,072,841	△1,072,841	—
計	18,199,819	2,313,692	3,827,181	24,340,694	2,182,034	26,522,728	△1,072,841	25,449,887
セグメント利益 又は損失(△)	<u>857,429</u>	190,522	△64,088	<u>983,863</u>	89,954	<u>1,073,818</u>	△103,675	<u>970,142</u>

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター、工作機械製造販売、高圧洗浄、シリンダーヘッド修理、ロイヤルティ等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△103,675千円は、セグメント間取引消去45,395千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△149,070千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	小型 エンジン バルブ	舶用部品	可変動弁・ 歯車	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	21,622,382	2,045,539	3,477,371	27,145,292	1,105,417	28,250,710	—	28,250,710
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	57	—	—	57	1,505,709	1,505,767	△1,505,767	—
計	21,622,439	2,045,539	3,477,371	27,145,350	2,611,127	29,756,477	△1,505,767	28,250,710
セグメント利益	<u>652,770</u>	<u>153,224</u>	<u>235,051</u>	<u>1,041,046</u>	147,564	<u>1,188,611</u>	△227,745	<u>960,866</u>

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター、工作機械製造販売、高圧洗浄、シリンダーヘッド修理、ロイヤルティ等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△227,745千円は、セグメント間取引消去△57,583千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△170,161千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正前)



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 日鍛バルブ株式会社  
コード番号 6493 URL <http://www.niv.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 久雄

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 金原 利道

TEL 0463-82-1311

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	28,250	11.0	1,051	7.2	1,365	12.4	419	△29.1
25年3月期第3四半期	25,449	3.6	980	48.1	1,214	82.2	592	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 2,604百万円 (181.6%) 25年3月期第3四半期 924百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	14.53	—
25年3月期第3四半期	20.51	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	49,548	29,789	48.0
25年3月期	43,531	26,429	50.8

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 23,785百万円 25年3月期 22,118百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.00	—	4.00	10.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,300	5.1	1,800	78.4	2,100	42.0	650	—	22.50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：有  
新規 1社 (社名) ニッターベトナム CO., LTD.、除外 1社 (社名)  
(注) 詳細は、添付資料 4 ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
(注) 詳細は、添付資料 4 ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	28,978,860 株	25年3月期	28,978,860 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	91,501 株	25年3月期	90,942 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	28,887,691 株	25年3月期3Q	28,888,008 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信(添付資料) 4 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。



添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
(セグメント情報等)	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、海外景気下振れリスクなどが懸念されるものの、企業収益や雇用情勢の改善、個人消費の増加など景気は緩やかに回復しており、先行きについても回復基調が続くことが期待されます。一方、世界経済は、欧州地域における財政不安の影響や中国やその他新興国の先行きに留意する必要があるものの、全体としては回復が続いており底堅さが増えています。

また、当社グループが関連する自動車業界におきましては、国内では、エコカー補助金終了等の影響はあったものの、輸出改善などにより回復傾向にありました。海外では、欧州市場は依然低迷しておりますが、中国における需要拡大や米国市場の回復などを背景に概ね堅調な推移となりました。

このような状況のもと、当社グループは、「基盤強化」、「永続的発展」、「企業風土改革」を柱とする経営方針の達成に鋭意取り組むとともに、生産体制の合理化、海外事業展開の推進、新技術・新商品の開発など、諸施策を積極的に展開してまいりました。また、今後の市場のグローバル化と海外生産シフトの進展にともなう国内事業への影響を見据え、事業規模に見合った適正な人員体制の再構築と収益構造の改革を図るための施策を実施いたしました。

当第3四半期連結累計期間の業績としましては、国内事業は、需要回復により当初の予想を上回ったものの、前年同期に比べ減収となりました。海外事業は、為替換算の円安効果に加え、北米地域やアジア地域における生産拡大などにより堅調な推移となりました。この結果、売上高は、282億50百万円（前年同期比11.0%増）となりました。

損益面につきましては、北米における生産拡大対応によるコスト増加などの利益圧縮要因はあったものの、国内事業における各種コスト低減施策や前年度に実施した固定資産減損処理の効果、海外事業における為替換算の円安効果などにより、営業利益、経常利益は前年同期に比べそれぞれ増加し、営業利益10億51百万円（前年同期比7.2%増）、経常利益13億65百万円（12.4%増）となりました。四半期純利益は、特別利益計上額の減少や法人税等の計上により前年同期に比べ減益となる、4億19百万円（前年同期比29.1%減）となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、ベトナムにおける小型エンジンバルブ製造の子会社であるニッタンベトナム Co., Ltd. を新たに連結しております。

報告セグメントの種類別の業績は次のとおりであります。

## &lt;小型エンジンバルブ&gt;

国内事業では、四輪車用エンジンバルブは、当初の予想を上回ったものの、海外向け製品の低調等により減収となりました。二輪車用エンジンバルブは、一部製品の海外生産移管による減少を北米地域の需要復調にともなう中大型車用製品の増加が補い、増収となりました。海外事業においては、アジア地域では、為替換算の円安効果に加え四輪車用製品の新規立ち上がりや二輪車用製品の好調により大幅な増収となりました。北米地域では、為替換算の円安効果に加え市場の回復にともなう生産拡大により大幅な増収となりました。

汎用エンジンバルブにつきましては、海外向け製品の増加により増収となりました。

当セグメントの損益面につきましては、日本・アジア地域では増益となったものの、生産拡大対応による北米地域でのコスト増加が影響し、減益となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、ベトナムにおける小型エンジンバルブ製造の子会社であるニッタンベトナム Co., Ltd. を新たに連結しております。

この結果、当セグメントの売上高は、216億22百万円（前年同期比18.8%増）、セグメント利益（営業利益）は、7億41百万円（前年同期比14.6%減）となりました。なお、当セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおります。

#### <船用部品>

船用関連製品につきましては、震災復興需要の減少や市場の低調による補給部品・大型機種  
の減少により減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、20億45百万円（前年同期比11.6%減）、セグメント利益  
（営業利益）は、1億54百万円（前年同期比18.9%減）となりました。

#### <可変動弁・歯車>

可変動弁につきましては、モデル切り替えによる受注減少により減収となりました。

精密鍛造歯車につきましては、自動車用製品はアジア地域向け中大型機種製品の減少など  
により減収となりました。産業機械用製品は大型機種製品の減少や一部製品の生産終了など  
により減収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は、34億77百万円（前年同期比9.1%減）、セグメント利益  
（営業利益）は、前期に実施した固定資産減損処理及び改善の効果もあり、2億35百万円（前年  
同期はセグメント損失（営業損失）64百万円）となりました。

#### <その他>

バルブリフターにつきましては、主力製品の減少および一部製品の生産終了の影響はあったも  
の、北米・中国における需要好調にともなう一部海外向け製品の増加により増収となりました。  
工作機械につきましては、海外事業での新規立ち上がりなどにより増加しております。

この結果、当セグメントの売上高は、26億11百万円（前年同期比19.7%増）、セグメント利益  
（営業利益）は、1億47百万円（前年同期比64.0%増）となりました。なお、当セグメントの売  
上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んでおります。

## (2) 財政状態に関する説明

### ① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、495億48百万円となり、前連結会計年度末と  
比較して60億16百万円の増加となりました。

資産の部の流動資産は、185億19百万円となり、前連結会計年度末と比較して23億83百万円の  
増加となりました。この主な要因は現金及び預金が14億45百万円増加したことなどによるもので  
あります。

固定資産は、310億28百万円となり、前連結会計年度末と比較して36億33百万円の増加となり  
ました。この主な要因は投資有価証券が20億35百万円、建設仮勘定が14億55百万円増加したこと  
などによるものであります。

負債の部の流動負債は、128億61百万円となり、前連結会計年度末と比較して17億87百万円の  
増加となりました。この主な要因は短期借入金が25億57百万円増加したことなどによるものであ  
ります。

固定負債は、68億96百万円となり、前連結会計年度末と比較して8億69百万円の増加となりま  
した。この主な要因は長期借入金が増加したことなどによるものであります。

純資産の部では、297億89百万円となり、前連結会計年度末と比較して33億60百万円の増加と  
なりました。この主な要因は少数株主持分が16億93百万円、その他有価証券評価差額金が9億92  
百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想は、平成25年5月14日公表の「平成25年3月期決算短信」より変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、ニッタンベトナム CO., LTD. は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

○法人税等の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,213,814	4,659,362
受取手形及び売掛金	6,120,140	6,746,668
商品及び製品	<u>2,284,335</u>	<u>2,570,128</u>
仕掛品	<u>1,117,560</u>	<u>1,466,222</u>
原材料及び貯蔵品	<u>1,989,785</u>	<u>2,202,653</u>
繰延税金資産	203,866	220,259
その他	1,206,572	653,895
流動資産合計	<u>16,136,074</u>	<u>18,519,191</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,056,629	5,419,406
機械装置及び運搬具(純額)	7,826,111	8,237,923
土地	1,313,159	1,325,951
建設仮勘定	2,144,667	3,599,909
その他(純額)	481,205	467,875
有形固定資産合計	<u>16,821,774</u>	<u>19,051,065</u>
無形固定資産		
のれん	293,272	111,533
その他	480,219	598,352
無形固定資産合計	<u>773,491</u>	<u>709,885</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	8,706,785	10,742,494
出資金	600,148	940
長期貸付金	61,118	58,957
繰延税金資産	<u>269,389</u>	<u>290,998</u>
その他	166,576	181,320
貸倒引当金	<u>△4,277</u>	<u>△6,826</u>
投資その他の資産合計	<u>9,799,741</u>	<u>11,267,884</u>
固定資産合計	<u>27,395,007</u>	<u>31,028,835</u>
資産合計	<u>43,531,081</u>	<u>49,548,027</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,258,619	4,458,735
短期借入金	2,415,260	4,972,292
未払法人税等	234,590	170,048
繰延税金負債	583,519	728,459
賞与引当金	320,711	122,651
役員賞与引当金	-	15,000
早期退職費用引当金	751,704	-
その他	2,509,689	2,394,396
流動負債合計	11,074,092	12,861,583
固定負債		
長期未払金	148,858	11,100
長期借入金	1,506,880	2,156,931
繰延税金負債	1,510,127	2,028,383
退職給付引当金	2,585,507	2,466,650
その他	276,359	233,668
固定負債合計	6,027,733	6,896,734
負債合計	17,101,826	19,758,318
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,530,543	4,530,543
資本剰余金	4,506,941	4,506,941
利益剰余金	11,483,976	11,623,442
自己株式	△45,344	△45,520
株主資本合計	20,476,116	20,615,405
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,085,785	4,078,707
為替換算調整勘定	△1,443,353	△908,616
その他の包括利益累計額合計	1,642,431	3,170,091
少数株主持分	4,310,707	6,004,212
純資産合計	26,429,255	29,789,708
負債純資産合計	43,531,081	49,548,027

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	25,449,887	28,250,710
売上原価	22,151,437	24,627,890
売上総利益	3,298,450	3,622,819
販売費及び一般管理費	2,317,715	2,571,436
営業利益	980,735	1,051,382
営業外収益		
受取利息	16,135	17,360
受取配当金	104,269	140,810
持分法による投資利益	69,357	109,893
為替差益	30,420	100,491
雑収入	69,336	54,003
営業外収益合計	289,519	422,558
営業外費用		
支払利息	40,063	89,635
雑損失	15,617	18,741
営業外費用合計	55,680	108,377
経常利益	1,214,574	1,365,564
特別利益		
固定資産売却益	207,315	5,506
ゴルフ会員権売却益	-	21,453
特別利益合計	207,315	26,959
特別損失		
固定資産売却損	114	128
固定資産除却損	15,395	46,553
減損損失	-	48,774
ゴルフ会員権売却損	-	396
ゴルフ会員権評価損	9,514	-
特別損失合計	25,024	95,852
税金等調整前四半期純利益	1,396,865	1,296,671
法人税等	502,839	575,471
少数株主損益調整前四半期純利益	894,026	721,199
少数株主利益	301,665	301,484
四半期純利益	592,361	419,715

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	894,026	721,199
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	74,931	992,908
為替換算調整勘定	△86,519	731,451
持分法適用会社に対する持分相当額	42,368	158,498
その他の包括利益合計	30,780	1,882,858
四半期包括利益	924,806	2,604,057
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	626,059	1,947,374
少数株主に係る四半期包括利益	298,746	656,683



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	小型 エンジン バルブ	船用部品	可変動弁・ 歯車	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	18,199,819	2,313,692	3,827,181	24,340,694	1,109,193	25,449,887	—	25,449,887
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	1,072,841	1,072,841	△1,072,841	—
計	18,199,819	2,313,692	3,827,181	24,340,694	2,182,034	26,522,728	△1,072,841	25,449,887
セグメント利益 又は損失(△)	<u>868,022</u>	190,522	△64,088	<u>994,455</u>	89,954	<u>1,084,410</u>	△103,675	<u>980,735</u>

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター、工作機械製造販売、高圧洗浄、シリンダーヘッド修理、ロイヤルティ等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△103,675千円は、セグメント間取引消去45,395千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△149,070千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注) 3
	小型 エンジン バルブ	舶用部品	可変動弁・ 歯車	計				
売上高								
(1)外部顧客への 売上高	21,622,382	2,045,539	3,477,371	27,145,292	1,105,417	28,250,710	—	28,250,710
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	57	—	—	57	1,505,709	1,505,767	△1,505,767	—
計	21,622,439	2,045,539	3,477,371	27,145,350	2,611,127	29,756,477	△1,505,767	28,250,710
セグメント利益	<u>741,359</u>	<u>154,553</u>	<u>235,651</u>	<u>1,131,563</u>	147,564	<u>1,279,128</u>	△227,745	<u>1,051,382</u>

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バルブリフター、工作機械製造販売、高圧洗浄、シリンダーヘッド修理、ロイヤルティ等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△227,745千円は、セグメント間取引消去△57,583千円、各報告セグメントに配分されない全社費用△170,161千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の一般管理費に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。